

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分類	②内水氾濫対策、⑥流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	雨水貯留施設、雨水管、雨水ポンプ場の整備(概ね10年に1回発生する降雨(最大で約50mm/h)に対応)
実施主体	新潟市 下水道部

### 松浜排水区(新潟市北区)における浸水対策施設の整備

施設整備は、概ね10年に1回発生する降雨(約50ミリ/時間の計画降雨)への対策を進めています。



【松浜雨水ポンプ場調整池の杭打ち状況】



【三軒屋町雨水貯留管φ2600mm・内部】

- ・雨水ポンプ場(4.0m<sup>3</sup>/s)
- ・調整池(16,500m<sup>3</sup>)  
⇒**施工中**
- ・雨水貯留管  
φ2600mm  
L=396m  
V=1,840m<sup>3</sup>  
⇒**R4年度竣工**

## (様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	雨水浸透ます・貯留タンク設置に助成金を交付
実施主体	新潟市

### 雨水浸透ます・貯留タンク設置の助成金制度

新潟市では宅地内に雨水浸透ますなどを設置する場合に助成をしています。

ご家庭等でも雨水浸透ます及び貯留タンクを設置していただき、地域全体での身近な雨水対策にご協力いただけるよう助成を行っています。

【貯留タンク設置例】



## (様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	学校グラウンドや公共施設に貯留施設を設置
実施主体	新潟市

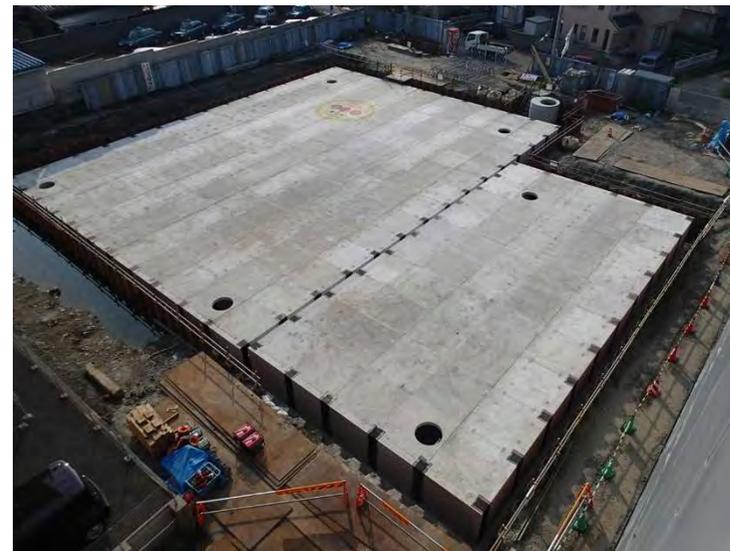
雨水貯留浸透施設設置などの雨水流出抑制を推進しています。

平成9年度より学校のグラウンドや公共施設などに雨水貯留浸透施設の設置を行っています。

### 学校グラウンド・公共施設の雨水貯留



【学校のグラウンドに設置した雨水貯留施設】



【区役所駐車場に設置した雨水貯留施設】

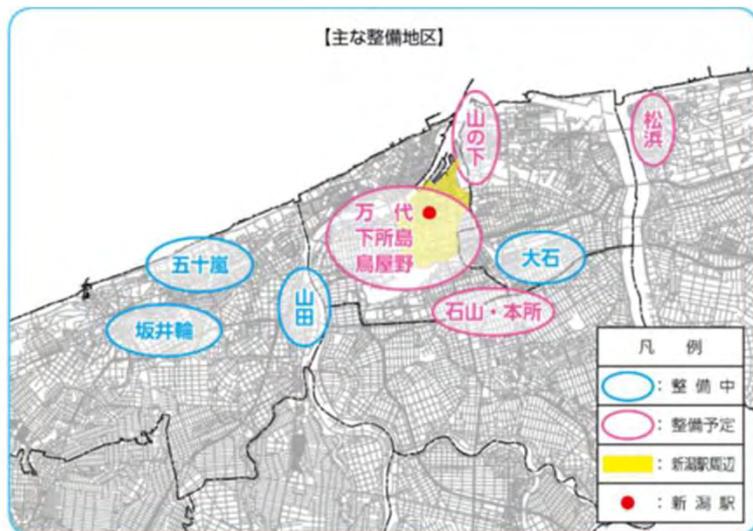
(様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	② 内水氾濫対策、⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	雨水貯留施設・雨水管・雨水ポンプ場の整備
実施主体	新潟市

浸水対策施設の整備

過去の被害状況や現況の整備水準などを踏まえ、緊急度が高い地区を優先し、効率的な整備を推進します。

施設整備は、概ね10年に1回発生する降雨(最大で約50ミリ/時間の計画降雨)による対策を進めます。計画降雨を超える雨については、地域の実情に合わせ、道路冠水など一定の浸水被害を許容するような考えを取り入れ必要な整備を検討します。



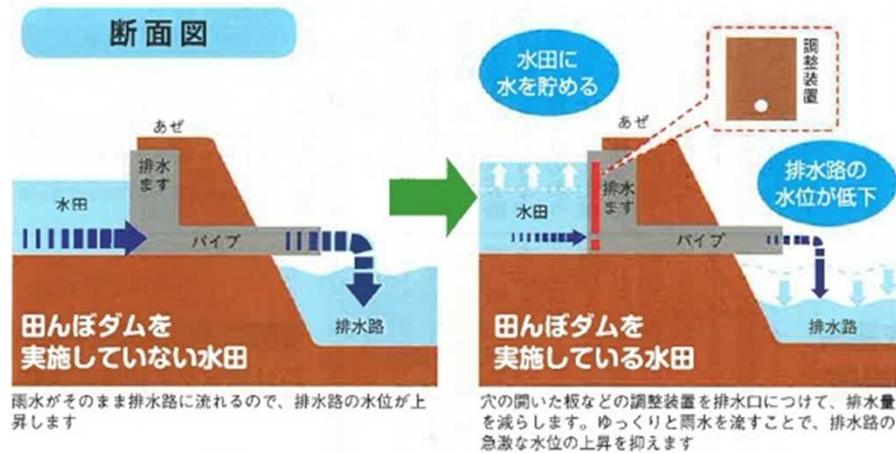
【稼働中】

排除区分	ポンプ場名	所在地	運転開始年度	ポンプ能力 (m3/分)
雨水	松浜ポンプ場	北区松浜	昭和35年	294
雨水	下山ポンプ場	東区松浜町	平成22年	2196

## (様式2-取組概要)

区分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	田んぼダムの取組面積の拡大と適切な管理の実施
実施主体	新潟市

下水道部、農林水産部、農地関係者が連携して、田んぼダムの取組面積の拡大に向けた普及・啓発と整備済みの田んぼダムの適切な管理を実施しています。



### 【排水状況の比較】



平成23年新潟福島豪雨災害時白根郷地区

### 【田んぼダム整備イメージ】



※田んぼからの雨水流出量を減らすための調整板と田んぼの畔を整備し、貯留量を増やします。